

地理歴史(世界史・日本史)〔問題〕

(100点・90分)

注 意 事 項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見たり、裏返したりしてはいけません。
2. 出題科目は、世界史(2～42ページ)・日本史(43～71ページ)です。どちらか1科目を選択しなさい。
3. この問題冊子は71ページあり、解答用紙は1枚(両面)です。
試験中に問題冊子・解答用紙の印刷不鮮明、ページの落丁などに気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせなさい。
4. 試験開始後、ただちに解答用紙の所定の記入欄に、氏名・受験番号・誕生月日をそれぞれ正しく記入し、さらに受験番号・誕生月日をその下のマーク欄にマークしなさい。また、選択科目欄には、選択する科目をマークしなさい。マークと異なる科目を解答したり、両科目を解答した場合は判定対象となりません。
5. 受験番号・誕生月日が正しくマークされていない場合は、採点できないことがあります。
6. 解答は、解答用紙の解答欄に各設問で指示された方法で記入しなさい。
例えば、

20

と表示のある問いに対して②と解答する場合は、次の(例)のように解答番号20の解答欄の②にマークしなさい。

(例)

解答番号	解 答 欄
20	① ● ③ ④

7. 問題冊子の余白等は、下書きなどに適宜利用してよいが、各設問で指示された解答は、必ず解答用紙の解答欄に指示された方法で記入しなさい。
8. 試験終了後、提出は解答用紙のみとし、問題冊子は持ち帰りなさい。

世界史

第1問 アメリカ大陸原産の食物に関して述べた次の[A]・[B]の文章をよく読み、下の問い（問1～10）の答えを解答欄にマークせよ。

[A] トウガラシをヨーロッパにはじめてもたらしたのは、スペイン王の命でアメリカ大陸に到達したコロンブスであるが、それを世界に広めたのはポルトガルであった。ブラジルでトウガラシを入手したポルトガルは、アジア貿易を推進する過程でそれを各地に伝えた。今日トウガラシはインドのカレー、^(a)中国四川省の麻婆豆腐、^(b)タイのトム・ヤム・クン、韓国のキムチなどにごく当たり前に使用されているが、ポルトガルのアジア進出以前には皆無だった。またピーマン、パプリカもトウガラシの変種であるが、これらも16世紀以降に世界に広まっていったものである。パプリカは今日ハンガリーで盛んに生産されているが、それには^(c)オスマン帝国との関わりがある。オスマン帝国はトウガラシの一種をポルトガルから入手し、バルカン半島に勢力を拡大させていく過程で、16世紀前半にハンガリーにもたらしたのである。

^(d)アンデス地方を征服したスペインがその地で見つけたのはジャガイモであった。これが本国にもたらされ、スペイン領だったネーデルラントへ伝えられた。やがてその地から独立したオランダが世界貿易の中心となるに伴い、世界にジャガイモが伝わった。オランダはジャワ島のバタヴィアに交易拠点を築き、鎖国体制をとった日本とも長崎で貿易を続けたが、江戸時代の日本ではバタヴィアをジャガタラと呼んでいた。これは現在のジャカルタであるが、オランダがここから日本へこのイモをもたらしたため、日本ではこれをジャガタライモと呼び、次いでジャガイモと呼ぶようになった。ヨーロッパでは^(e)プロイセンのフリードリヒ2世が国家をあげてその普及に努めたことが知られ、その後、各地での普及に伴ってヨーロッパ北部では餓死者が激減し人口増加が見られるなど、ジャガイモがもたらした恩恵は大きなものがあった。その一方、1840年代のアイルランドではジャガイモ飢饉のために餓死者・国外移住者がそれぞれ約100万人に至る事態が起こった。その際にアメリカ合衆国に移住したアイルランド人の子孫は現在、総人口の1割程度に及んでおり、アメリカ社会のありかたに少なからぬ影響を与えた。

問 1 下線部㉔において起こった出来事について述べた次の X と Y の文章の正誤について正しい組合せを、下の①～④から一つ選べ。 1

X：後漢が滅亡したあとの三国時代に、呉が四川を支配した。

Y：1911 年に四川で発生した暴動は義和団戦争へと発展した。

- | | | | |
|---------|-------|---------|-------|
| ① X — 正 | Y — 正 | ② X — 正 | Y — 誤 |
| ③ X — 誤 | Y — 正 | ④ X — 誤 | Y — 誤 |

問 2 下線部㉕に関して、正しい文章を、次の①～⑥から一つ選べ。 2

- ① ドンソン文化がおこった。
- ② アンコール=ワットが造営された。
- ③ アユタヤ朝が元（モンゴル）の侵攻を撃退した。
- ④ イスラーム教が国教となった。
- ⑤ 19 世紀にフランスの植民地となった。
- ⑥ 20 世紀前半に立憲君主国となった。

問 3 下線部㉖の君主で、16 世紀前半にハンガリーを征服した人物として正しいものを、次の①～④から一つ選べ。 3

- | | |
|-------------|-------------|
| ① メフメト 2 世 | ② スレイマン 1 世 |
| ③ バヤジット 1 世 | ④ アッバース 1 世 |

問 4 下線部④に存在した国あるいは文明（Ⅰ）と、その地図上の位置（Ⅱ）について正しい組合せを、次の①～⑥から一つ選べ。

4

- | | | |
|---|------------|-------|
| ① | I — アステカ王国 | Ⅱ — あ |
| ② | I — アステカ王国 | Ⅱ — い |
| ③ | I — インカ帝国 | Ⅱ — う |
| ④ | I — インカ帝国 | Ⅱ — あ |
| ⑤ | I — マヤ文明 | Ⅱ — い |
| ⑥ | I — マヤ文明 | Ⅱ — う |



古代の南北アメリカ

問 5 下線部㉔に関して，正しい文章を，次の①～④から一つ選べ。

5

- ① 啓蒙思想家を招き，国内改革に努めた。
- ② オーストリアからアルザス・ロレーヌを奪った。
- ③ フランスと同盟し，「外交革命」を実現した。
- ④ スペイン継承戦争に勝利した。

[B] ジャガイモと同様アンデス地方が原産地であるトマトは、ヨーロッパではしばらく観賞用であったが、^(f) スペイン領だったナポリ王国で食用としての利用が始まり、以後徐々に広まっていった。やがてトマトを用いた料理を「ナポリ風」と呼ぶのが一般的となっていった。今日の^(g) 日本ではナポリ風スパゲッティ、つまりスパゲッティ・ナポリタンが広く知られているが、実はイタリアにはそのようなものは存在しない。日本のナポリタンはトマトケチャップを用いたものであるが、イタリアでは料理にケチャップを使わない。トマトケチャップはアメリカでつくられたソースであって、日本が太平洋戦争に敗れて実質上アメリカ軍の支配下に置かれた時期に、アメリカ将校たちの宿舎となった横浜のホテルのシェフが、アメリカ人が持ってきたトマトケチャップを使って作りだしたのがスパゲッティ・ナポリタンであった。ナポリはスパゲッティの製法を確立した地でもあり、その地でトマトとの出会いが実現したのであるが、トマトそのものを用いたナポリのスパゲッティは「スパゲッティ・アッラ・ナポレターナ」と呼ぶべきものである。イタリアとくればピザも日常食であるが、^(h) 19世紀後半、イタリア王国の成立後、ナポリのピザ職人が王妃のためにトマト、モッツァレラチーズ、バジルを使ったピザを考案した。トマトの赤、チーズの白、バジルの緑はイタリア国旗の配色であり、王妃マルゲリータはたいそう喜んだとのことである。これがピザ・マルゲリータである。

ナポリ王国についても少々記しておく。1130年、⁽ⁱ⁾ ノルマン人のルジューロ2世がシチリアと南イタリアをあわせてシチリア王国（両シチリア王国）を建てたが、これは13世紀に神聖ローマ皇帝家の支配下に置かれたあと、フランスの貴族であるシャルル＝ダンジューの領有地となった。この者はフランス王ルイ9世の弟で、野心家である彼は、地中海のほぼ中央部に位置するこの王国を軸に、かつてのローマ帝国のような大帝国の復活を夢見ていた。兄のルイ9世が第6回・第7回^(j) 十字軍を指導したのも、この壮大な望みが背景にあった。しかし1282年、フランス人の支配に反発したシチリア島民が起こした「シチリアの晩鐘」と呼ばれる大反乱により、シャルルはシチリア支配を断念し、これを機にシチリア島と南イタリアが分離した。南イタリア部分が通称ナポリ王国となったのである。のちにシチリア・ナポリどちらもスペイン領となった。

問 6 下線部①について述べた次の X と Y の文章の正誤について正しい組合せを、
下の①～④から一つ選べ。 6

X：アメリカ大陸の植民地では、「征服者」（コンキスタドール）たちに先住民
を統治させる制度のもとで、先住民人口が減少した。

Y：カトリックを強制されたネーデルラントでは、カルヴァン派信徒らの反乱
が起こった。

- | | | | | | |
|---|-------|-------|---|-------|-------|
| ① | X — 正 | Y — 正 | ② | X — 正 | Y — 誤 |
| ③ | X — 誤 | Y — 正 | ④ | X — 誤 | Y — 誤 |

問 7 下線部⑧の対外関係について述べたものとして、誤った文章を、次の①～④
から一つ選べ。 7

- ① 百済を救援するために軍を送ったが白村江の戦いで敗れた。
- ② 遣唐使を派遣し、中国の文化・制度を受容した。
- ③ 室町幕府の足利義満は清とのあいだで勘合貿易を始めた。
- ④ 豊臣秀吉は 2 度にわたり朝鮮に出兵した。

問 8 下線部①の時期の世界における出来事を時系列に沿って古いものから並べたとき、正しい組合せを次の①～⑥から一つ選べ。 8

- ① ベルリン=コンゴ会議（アフリカに関するベルリン会議）開催 → アメリカ=スペイン戦争 → スエズ運河開通
- ② ベルリン=コンゴ会議（アフリカに関するベルリン会議）開催 → スエズ運河開通 → アメリカ=スペイン戦争
- ③ アメリカ=スペイン戦争 → スエズ運河開通 → ベルリン=コンゴ会議（アフリカに関するベルリン会議）開催
- ④ アメリカ=スペイン戦争 → ベルリン=コンゴ会議（アフリカに関するベルリン会議）開催 → スエズ運河開通
- ⑤ スエズ運河開通 → ベルリン=コンゴ会議（アフリカに関するベルリン会議）開催 → アメリカ=スペイン戦争
- ⑥ スエズ運河開通 → アメリカ=スペイン戦争 → ベルリン=コンゴ会議（アフリカに関するベルリン会議）開催

問 9 下線部①について述べた次の文章中の X と Y の正誤について正しい組合せを、下の①～④から一つ選べ。 9

【9世紀, [X：クヌート（カヌート）] が率いる一派はロシアの地にノヴゴロド国を建て、次いでその後継者によりキエフ公国が成立した。10世紀にはロロが[Y：西フランク（フランス）] 王と封建関係を結んでノルマンディー公国を建てた。】

- | | |
|--------------------|--------------------|
| ① X — 正 Y — 正 | ② X — 正 Y — 誤 |
| ③ X — 誤 Y — 正 | ④ X — 誤 Y — 誤 |

問10 下線部①について述べた次のX・Y・Zの文章の正誤について正しい組合せを、下の①～⑥から一つ選べ。

X：十字軍開始の背景には、セルジューク朝のアナトリア（小アジア）進出があった。

Y：第1回十字軍はローマ教皇グレゴリウス7世の提唱で始まった。

Z：十字軍の負担に苦しんだ諸国の国王の権力は衰退に向かった。

- | | | | |
|---|-------|-------|-------|
| ① | X — 正 | Y — 正 | Z — 正 |
| ② | X — 正 | Y — 正 | Z — 誤 |
| ③ | X — 正 | Y — 誤 | Z — 誤 |
| ④ | X — 誤 | Y — 正 | Z — 正 |
| ⑤ | X — 誤 | Y — 誤 | Z — 正 |
| ⑥ | X — 誤 | Y — 誤 | Z — 誤 |

第2問 オスマン帝国からトルコ共和国への移行に関して述べた次の文章をよく読み、下の問い（問1～10）の答えを解答欄にマークせよ。

① 第一次世界大戦に敗北したオスマン帝国は1920年に連合国とのあいだで結んだ講和条約により、大規模な領土縮小を強いられ、主権も制限されるという亡国的状況を余儀なくされた。その状況のなかで奮起したのが軍人のムスタファ＝ケマルであり、彼はトルコ大国民議會を拠点に新政権樹立を企てた。そしてエーゲ海岸に侵入したギリシア軍を撃退して国民からの絶大な支持を獲得すると、1922年にスルタン制を廃止した。これはすなわちオスマン帝国の滅亡であった。次いで1923年には連合国とのあいだで新たに I 条約を結んで完全主権を回復し、まもなくトルコ共和国の樹立を宣言した。さらに1924年にはカリフ制を廃止して政教分離を実現した。ところで「スルタン制」と「カリフ制」という2つの語句が現れることには注意を要する。「スルタン」は世俗的支配権保持者を、「カリフ」はスンナ派イスラーム教の最高権威者を表す。16世紀前半にオスマン帝国のセリム1世が II 朝を征服した際、同朝に庇護されていた アッバース朝カリフの後裔からカリフ位を譲渡された、との説明がなされた時期があったが、実際は18世紀になってから、スルタンはカリフでもあるという説が成立したと考えられている。さらに19世紀後半、スルタンであるアブデュルハミト2世は内外からの圧迫に対抗して「パン＝イスラーム主義」を唱え、自身のカリフとしての権威を強調した。この頃には、スルタンがカリフであることが国際的にも受け入れられていたといえる。そのことはインドで起こったヒラーファト（キラーファット）運動にもうかがえる。これは第一次世界大戦においてイギリスがオスマン帝国を圧迫した事態を受けて、インドのスンナ派ムスリムがカリフを擁護しようとして起こした反英運動であり、彼らにとってオスマン帝国のスルタンはカリフにほかならなかった。この運動は結局、トルコ共和国によるカリフ制廃止で急速に衰え、その後インドのムスリムは 全インド＝ムスリム連盟を中心に、イスラーム教徒主体の国家建設を目指すことになった。

ムスタファ＝ケマルがカリフ制を廃止して政教分離を実現したことは、徹底した西欧的近代化であったが、西欧の制度・技術を取り入れて改革をはかろうとす

る試みは^(f)19世紀を通してオスマン帝国で精力的に進められてきたことである。以下、概略を追ってみる。1826年、マフムト2世は^(g)イェニチェリ軍団全廃に踏み切り、近代的軍隊の整備を進めた。西欧の科学・技術に通じたエリートを養成するための医学校や陸軍士官学校も設立し、ヨーロッパ諸国の首都に多数の留学生も送った。次いでアブデュルメジト1世は、第2次^(h)エジプト=トルコ戦争が危機的状況を迎えようとしているさなかにギュルハネ勅令を発し、タンジマートを開始した。これは司法・行政・財政・軍事・教育など広範な領域にわたる西欧化改革であり、ムスリム・非ムスリムの違いや民族の違いをこえて、国民である「オスマン人」はすべて法のもとで平等であると認めるなど、画期的な一歩を進めた。これは「オスマン主義」と呼ばれる。その過程で政府は、主にフランス法を参考に刑法・商法・民法を制定していったが、これには少なからぬ反発が起こった。イスラーム世界における司法で中心的な役割をはたしてきたのは

Ⅲ

（学者・知識人）であった。聖職者が存在しないイスラーム世界にあって、彼らは庶民を指導し、法官として社会秩序の維持に貢献してきた。それはシャリーア（イスラーム法）に基づく秩序であり、西欧風の新しい法の導入が彼らの思考原理と摩擦を起こすのは必然であった。こうした状況のなかから、「新オスマン人」を称する人々が活動を始めた。彼らはスルタン政権の権威主義と対外従属を批判し、立憲政治の樹立を求めた。こうして1876年、アブデュルハミト2世のもとでミドハト憲法が制定され、翌1877年には議会も開催された。しかしスルタンは同年に始まったロシア=トルコ戦争を口実に、1878年に憲法を停止した。以後30年間、スルタンの専制が続いたが、その間、憲法復活を求める「青年トルコ人」と称される人々の活動が続き、1908年、彼らによる青年トルコ革命が起こって憲法復活が実現した。しかし⁽ⁱ⁾その後の情勢は安定せず、第一次世界大戦へと続いた。このようななか、国家統一を推進するためにトルコ民族主義が唱えられた。これは「オスマン主義」や「パン=イスラーム主義」では国内をまとめられない現実を踏まえ、トルコ人の民族意識に訴えようとする動きであった。以上の流れの底にあるのは西欧文化とイスラーム教の葛藤である。西欧化をどこまで進めるべきか、イスラームの伝統をどこまで維持すべきかの争いがつきまとったのである。その後、第一次世界大戦での敗北に続いてムスタファ=

ケマルによるカリフ制廃止，すなわち政教分離政策がおこなわれた。以後トルコ共和国では，Ⅲ 養成学校もシャリーアに基づく法廷も廃止された。ターバン，トルコ帽が禁止され，女性のヴェールも望ましくないものとされ，女性参政権も実現した。アラビア文字を廃止してローマ字表記にすることも断行された。ケマルによる改革がいかに深いレベルのものであったかが理解できるだろう。

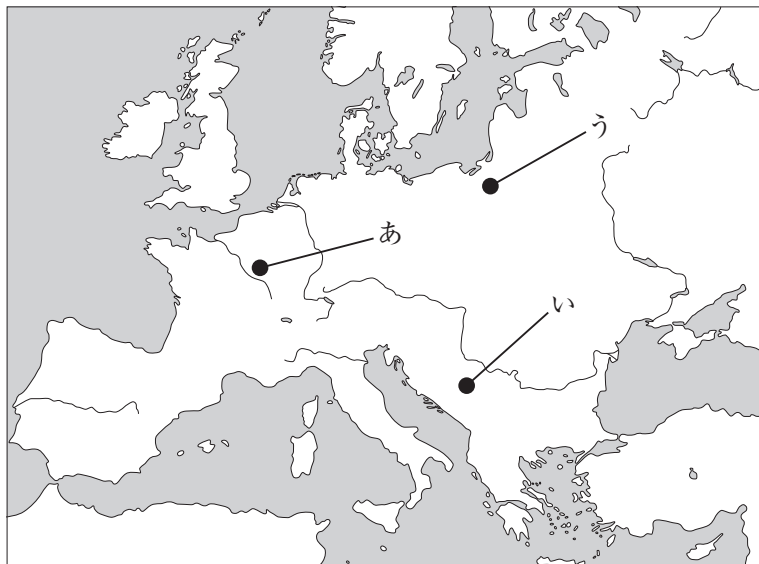
問 1 文章中の空欄部 I ～ Ⅲ に入る語句として正しい組合せを，次の①～⑥から一つ選べ。 11

- | | | | |
|---|-----------|-----------|-----------|
| ① | I — ローザンヌ | Ⅱ — マムルーク | Ⅲ — ウラマー |
| ② | I — ローザンヌ | Ⅱ — アイユーブ | Ⅲ — ワクフ |
| ③ | I — ローザンヌ | Ⅱ — マムルーク | Ⅲ — マワーリー |
| ④ | I — セーヴル | Ⅱ — アイユーブ | Ⅲ — ウラマー |
| ⑤ | I — セーヴル | Ⅱ — マムルーク | Ⅲ — ワクフ |
| ⑥ | I — セーヴル | Ⅱ — アイユーブ | Ⅲ — マワーリー |

問2 下線部③に関連して、この大戦が勃発するきっかけとなった事件が起こった都市（Ⅰ）と、大戦中にタンネンベルクの戦いがおこなわれた地（Ⅱ）、それぞれの地図上の位置について正しい組合せを、次の①～⑥から一つ選べ。

12

- ① Ⅰ－あ Ⅱ－い
- ② Ⅰ－あ Ⅱ－う
- ③ Ⅰ－い Ⅱ－あ
- ④ Ⅰ－い Ⅱ－う
- ⑤ Ⅰ－う Ⅱ－あ
- ⑥ Ⅰ－う Ⅱ－い



第一次世界大戦時のヨーロッパ

問3 下線部⑮に関して、正しい文章を、次の①～④から一つ選べ。

13

- ① 「カリフ」という語句は、「神の言葉を預かった者」という意味を持つ。
- ② 史上はじめてカリフ位に就いたのはアリーである。
- ③ カリフ位が世襲になったのはアッバース朝以降である。
- ④ 2人以上のカリフが存在した時期があった。

問4 下線部㉔が存続しているあいだ、アフガニスタンからインドにかけておこった王朝を時系列に沿って古いものから並べたとき、正しい組合せを次の①～⑥から一つ選べ。

14

- ① 奴隸王朝 → ガズナ朝 → ゴール朝
- ② 奴隸王朝 → ゴール朝 → ガズナ朝
- ③ ゴール朝 → ガズナ朝 → 奴隸王朝
- ④ ゴール朝 → 奴隸王朝 → ガズナ朝
- ⑤ ガズナ朝 → 奴隸王朝 → ゴール朝
- ⑥ ガズナ朝 → ゴール朝 → 奴隸王朝

問5 下線部㉕が西アジア一帯に広まった19世紀末にカージャール朝（ガージャール朝）で起こった出来事として正しいものを、次の①～④から一つ選べ。

15

- ① ウラービー運動
- ② タバコ=ボイコット運動
- ③ シパーヒーの反乱
- ④ パープ教徒の乱

問 6 下線部㉔について述べた次の文章中の X・Y・Z の正誤について正しい組合せを、下の①～⑥から一つ選べ。 16

【全インド=ムスリム連盟は、1906 年に〔X：親英的〕なムスリムによって結成され、第二次世界大戦後の 1947 年に〔Y：ネルー〕を初代総督とする〔Z：バングラデシュ〕の独立を実現した。】

- ① X — 正 Y — 正 Z — 正
- ② X — 正 Y — 正 Z — 誤
- ③ X — 正 Y — 誤 Z — 誤
- ④ X — 誤 Y — 正 Z — 正
- ⑤ X — 誤 Y — 誤 Z — 正
- ⑥ X — 誤 Y — 誤 Z — 誤

問 7 下線部㉕の時期のヨーロッパにおける出来事について述べたものとして正しい文章を、次の①～④から一つ選べ。 17

- ① ウィーン会議でフランスの領土が大幅に拡張した。
- ② フランスの二月革命の影響のもとで、「アラブの春」といわれる事態が生じた。
- ③ スペインで世界初の万国博覧会が開かれた。
- ④ パリでクリミア戦争の講和条約が結ばれた。

問 8 下線部⑧が創設された時点における兵士たちは、もともとある宗教の信徒だったが、イスラーム教に改宗させられて訓練を施された。改宗以前の彼らの宗教として正しいものを、次の①～④から一つ選べ。 18

- ① ユダヤ教 ② キリスト教
③ ヒンドゥー教 ④ ゴロアスター教

問 9 下線部⑨について述べた次の文章中の X・Y・Z の正誤について正しい組合せを、下の①～⑥から一つ選べ。 19

【[X：ワッハーブ運動（王国）] を制圧するなどの功績をあげたエジプト総督 [Y：ムハンマド＝アリー] は、[Z：シリア] の領有を求めて 2 度にわたりオスマン帝国と戦ったが、ヨーロッパ列強の介入を受け、エジプト・スーダンの総督の世襲権のみの獲得にとどまった。】

- ① X－正 Y－正 Z－正
② X－正 Y－正 Z－誤
③ X－正 Y－誤 Z－誤
④ X－誤 Y－正 Z－正
⑤ X－誤 Y－誤 Z－正
⑥ X－誤 Y－誤 Z－誤

問10 下線部①について述べた次のXとYの文章の正誤について正しい組合せを、
下の①～④から一つ選べ。

X：イタリア＝トルコ戦争が起こり，エチオピアを奪われた。

Y：第1次バルカン戦争が起こり，バルカン同盟に敗北した。

- | | | | | | |
|---|-------|-------|---|-------|-------|
| ① | X — 正 | Y — 正 | ② | X — 正 | Y — 誤 |
| ③ | X — 誤 | Y — 正 | ④ | X — 誤 | Y — 誤 |

第3問 対立抗争する勢力のあいだにあって顕著な行動をとった人物に関して述べた次の[A]～[C]の文章をよく読み、下の問い（問1～10）の答えを解答欄にマークせよ。

[A] ローマ帝国において **I**（専制君主政）を開始したディオクレティアヌスがしいた四帝分治制は、帝国を東西に2分してそれぞれを正帝・副帝に統治させるものであり、306年に西部の副帝となったのがコンスタンティヌスである。彼は帝位をめぐる6人もの敵との戦いに直面したが、その一人との戦いの際、天空に十字架および「汝^{なんじ}これにて勝て」の文字が浮かび、これにより勝利したという伝承がのちに生まれた。それは彼が313年にミラノ勅令を発してキリスト教を **II** したことから起こったことである。この勅令は、当時帝国の東部を掌握していたリキニウスとともに発せられたものだが、やがてコンスタンティヌスは324年にこのリキニウスをも倒して単独皇帝となり、翌325年には **III** 公会議を開催した。以後彼は^a コロヌスの移動を禁じて税収の安定化をはかり、人々の職業・身分を固定化しながら官僚支配体制を確立した。また経済的にはソリドゥス金貨を発行して交易の安定に努めた。330年には東方の^b ビザンティウムに遷都してコンスタンティノープルと改称した。

問1 文章中の空欄部 **I** ～ **III** に入る語句として正しい組合せを、次の①～⑥から一つ選べ。 **21**

- | | | |
|----------------|----------|--------------|
| ① I — ドミナトゥス | II — 公認 | III — コンスタンツ |
| ② I — プリンキパトゥス | II — 公認 | III — エフェソス |
| ③ I — ドミナトゥス | II — 公認 | III — ニケーア |
| ④ I — プリンキパトゥス | II — 国教化 | III — コンスタンツ |
| ⑤ I — ドミナトゥス | II — 国教化 | III — エフェソス |
| ⑥ I — プリンキパトゥス | II — 国教化 | III — ニケーア |

問2 下線部④により移動の自由をなくしたコロヌスは中世ヨーロッパにおける農奴の先駆と考えられる。農奴について述べたものとして、誤った文章を、次の①～④から一つ選べ。 22

- ① 領主に対して賦役・貢納の義務を負ったが、領主裁判権からは自由であった。
- ② 教会に対して十分の一税を支払った。
- ③ 自治都市へ逃亡し、そこで自由身分を獲得する者があった。
- ④ 14世紀の黒死病の流行後、農奴身分から解放される者が増えていった。

問3 下線部⑥はギリシア人が建設した植民市ビザンティオンのラテン語名である。ギリシア人について述べた次の文章中のX・Y・Zの正誤について正しい組合せを、下の①～⑥から一つ選べ。 23

【地中海・黒海沿岸に植民市を建設していったギリシア人のあいだで交易が盛んになると、[X：奴隷]が富を蓄えて武具を整え、[Y：騎兵]として国防のかなめとなっていった。彼らが参政権を要求していったため、ポリスは民主政へ向かった。特にアテネでは前6世紀末、[Z：ペイシストラトス]が部族制改革をおこない、民主政の基礎をかためた。】

- ① X — 正 Y — 正 Z — 正
- ② X — 正 Y — 正 Z — 誤
- ③ X — 正 Y — 誤 Z — 誤
- ④ X — 誤 Y — 正 Z — 正
- ⑤ X — 誤 Y — 誤 Z — 正
- ⑥ X — 誤 Y — 誤 Z — 誤

[B] ㉓ 宗教改革の進展に脅威を受けたカトリック側が教会刷新を推進するなかで、ヨーロッパ内における勢力挽回、および海外布教に貢献したのがイエズス会であり、イグナティウス＝ロヨラとともにこの会の創設に参加したのがフランシスコ＝ザビエルであった。彼は ㉔ ポルトガル領となっていたインド西岸のゴアに至って、その地で布教したあと、マラッカで知り合った日本人にゴアで宗教教育を受けさせた。そののち、彼の案内により 1549 年に鹿児島に上陸し、その地で日本人最初のキリスト教信徒を誕生させた。ザビエルは長崎、山口、京都、大分で布教を続けたのち、㉕ 明への布教をはかったが、それをはたせないまま、㉖ 広州郊外の小島で熱病にかかり死去した。

問 4 下線部㉓に関連して、宗教改革およびカトリック改革（対抗宗教改革）について述べたものとして正しい文章を、次の①～④から一つ選べ。 24

- ① ルターは教会ではなく聖書を重視した。
- ② カルヴァンはパリで改革をおこなった。
- ③ イギリス王エドワード 3 世はイギリス国教会を樹立した。
- ④ カトリック教会は宗教裁判を廃止した。

問 5 下線部④の航海者で、地図上の I，Ⅱそれぞれの地点に最初に到達した人物について正しい組合せを、次の①～⑥から一つ選べ。

25

- | | |
|-------------------|-----------------|
| ① I — バルボア | Ⅱ — バルトロメウ=ディアス |
| ② I — バルトロメウ=ディアス | Ⅱ — カブラル |
| ③ I — カブラル | Ⅱ — ヴァスコ=ダ=ガマ |
| ④ I — ヴァスコ=ダ=ガマ | Ⅱ — バルボア |
| ⑤ I — バルボア | Ⅱ — ヴァスコ=ダ=ガマ |
| ⑥ I — カブラル | Ⅱ — バルボア |



15 世紀末の世界

問 6 下線部㉔について述べた次の文章中の X・Y・Z の正誤について正しい組合せを、下の①～⑥から一つ選べ。 26

【明ではじめてキリスト教を布教したイエズス会宣教師は〔X：カステイリオーネ〕であり、彼は漢訳世界地図である〔Y：皇輿全覧図〕を作製するなど、西欧の科学技術を伝えた。彼に刺激を受けた中国人政治家であり学者であった〔Z：徐光啓〕は「ユークリッド幾何学」の漢訳である『幾何原本』の刊行に協力した。】

- ① X — 正 Y — 正 Z — 正
- ② X — 正 Y — 正 Z — 誤
- ③ X — 正 Y — 誤 Z — 誤
- ④ X — 誤 Y — 正 Z — 正
- ⑤ X — 誤 Y — 誤 Z — 正
- ⑥ X — 誤 Y — 誤 Z — 誤

問 7 下線部㉕について述べた次の X と Y の文章の正誤について正しい組合せを、下の①～④から一つ選べ。 27

X：18 世紀、清はヨーロッパ船の来航を広州 1 港に制限した。

Y：19 世紀、広州では茶の輸入が急増した。

- | | |
|--------------------|--------------------|
| ① X — 正 Y — 正 | ② X — 正 Y — 誤 |
| ③ X — 誤 Y — 正 | ④ X — 誤 Y — 誤 |

[C] イギリスに対するアメリカ植民地の^g独立戦争が始まったのち、アメリカ独立宣言が発せられたが、その起草文の補筆・修正に関与したのがベンジャミン＝フランクリンであった。彼は以前からフィラデルフィアで新聞や雑誌を発行するなど、先進的な活動をおこなうかたわら、^h自然科学に興味を持ち、雷を電気と見極めて避雷針を発明するなど多才ぶりを発揮していた。本国がつきつけてきた印紙法に対し、植民地側は「代表なくして課税なし」と猛反発したが、その際に彼は外交官としてイギリスに派遣され、同法の撤回に成功した。戦争の危機が強まるとフランスに派遣され、ⁱフランスの参戦を勝ち取った。1783年にイギリスがアメリカの独立を認めたパリ条約も、彼がアメリカ全権となって締結されたものであった。現在アメリカドル紙幣の最高額である 100 ドル紙幣には彼が描かれている。

問 8 下線部^gの過程での出来事について述べたものとして正しい文章を、次の①～④から一つ選べ。

28

- ① ジェファソンが植民地軍の総司令官となった。
- ② ワシントンが『コモン＝センス』を発表した。
- ③ ロシアがイギリスを支援した。
- ④ ヨークタウンの戦いで植民地側が勝利した。

問9 下線部①について述べた次の文章中のX・Y・Zの正誤について正しい組合せを、下の①～⑥から一つ選べ。 29

【万有引力の法則を発見した〔X：ガリレイ〕らの活躍により、17世紀のヨーロッパでは、科学革命と呼ばれるような、自然科学の著しい発達が見られた。これを背景に、哲学分野では〔Y：イギリスのロック〕により合理主義（大陸合理論）が確立され、理性への信頼がattachかわれた。この流れを受けて18世紀のフランスでは啓蒙思想が発展し、『社会契約論』を著した〔Z：ルソー〕らが、フランス革命に影響を及ぼす思想を展開した。】

- | | | | |
|---|-------|-------|-------|
| ① | X — 正 | Y — 正 | Z — 正 |
| ② | X — 正 | Y — 正 | Z — 誤 |
| ③ | X — 正 | Y — 誤 | Z — 誤 |
| ④ | X — 誤 | Y — 正 | Z — 正 |
| ⑤ | X — 誤 | Y — 誤 | Z — 正 |
| ⑥ | X — 誤 | Y — 誤 | Z — 誤 |

問10 下線部①の時のフランス王として正しいものを、次の①～⑥のうちから一つ選べ。 30

- | | | |
|-----------|-----------|----------|
| ① アンリ4世 | ② ルイ14世 | ③ ルイ16世 |
| ④ フィリップ2世 | ⑤ フィリップ4世 | ⑥ シャルル7世 |

第4問 遊牧民に関して述べた次の文章をよく読み、下の問い（問1～10）の答えを解答欄にマークせよ。

ユーラシアの草原地帯を活動舞台とする遊牧民の動向は、歴史の展開に大きな影響を及ぼした。以下、おおまかな動きを追ってみる。

まず5世紀に注目してみると、この頃、草原地帯に3つの遊牧勢力が並立した。モンゴル高原を中心とする柔然、中央アジアのエフタル、その中間の高車である。柔然は^(a)鮮卑の北魏と対立関係にあり、エフタルは^(b)グプタ朝を衰退させ、^(c)ササン朝を苦しめた。

6世紀になるとササン朝にホスロー1世が現れて最盛期を現出し、突厥と結んでエフタルを滅ぼした。この突厥は6世紀に高車・柔然両者を倒して急速に拡大したトルコ系勢力であり、ササン朝とともにエフタルを倒したあと、さらに西方へ勢力を伸ばした。その支配圏は南ロシアにまで及び、ユーラシア草原地帯のほぼ全域といってよいほどの勢力となった。また突厥はサマルカンドを拠点とするソグド人と提携してオアシスの道の交易ルートを押さえた。ソグド人は^(d)アラム文字をもとにソグド文字を考案した民族としても知られる。突厥も北方遊牧民としての最初の文字、すなわち突厥文字をつくった。さて、突厥の空前の支配領域の西南方ではホスロー1世が^(e)ビザンツ帝国のユスティニアヌスと抗争を繰り返し、その後も6世紀を通して両国は争い続けた。そのためオアシスの道、海の道ともに交通が振るわず、東西の商業の流れはアラビア半島西部に集中することになった。そこでメッカが繁栄し、7世紀にムハンマドが現れてイスラーム教が成立するという流れになる。東方はどうであろうか。北魏が分裂したあと、楊堅が隋を建て、南朝を征服して久々の中国全土統一をはたした。この隋が離間策をとったこともあって突厥は東西に分裂した。まもなく隋は高句麗への遠征に失敗して破滅へ向かい、李淵がこれを倒して^(f)唐を建国するが、これは東突厥の助けを得て成功したことであって、唐の建国当初は東突厥の属国といってよい状態だった。

唐は第2代皇帝太宗（李世民）のとき大発展を遂げる。彼は東突厥に対して攻勢に転じ、遊牧民の君主である「可汗（カガン）」としての地位を獲得した。こ

の称号は鮮卑や柔然で用いられたもので、のちに「ハン（カン）」となる語である。太宗は中国本土の「皇帝」であると同時に遊牧世界における頂点の地位をも獲得した。この要因には、唐自体に遊牧民的要素があったことが挙げられる。というのも唐は鮮卑の系譜をひいていた。北魏を建てたのは鮮卑のなかの拓跋部であり、隋も唐もこの拓跋の血筋を受け継いでいるのである。よって北魏・隋・唐を「拓跋国家」と総称することがある。中国史上に現れた諸王朝は、常に漢民族が支配者である、という思い込みが往々にしてあるものである。しかし隋・唐の支配者一族は漢民族ではなかったのである。実は、長期的に中国全土を支配した諸王朝のなかで支配者集団が漢民族であったのは漢・宋・明しかない。元はモンゴル人が支配した王朝であったし、清も支配者は満洲人だった。

ところで、唐は高宗の治世に西突厥や朝鮮へ攻勢をかけて最大領域を実現し、一大帝国となるが、その頃、西アジアではイスラーム勢力が急速に拡大した。このような拡大を担ったのはアラブ遊牧民の機動力であった。8世紀になるとアッバース朝と唐の二大帝国が激突した。それがタラス河畔の戦いであった。この戦いに敗れて西方で後退を余儀なくされた唐は、直後に極度の混乱に見舞われる。安史の乱である。この反乱の鎮圧はトルコ系ウイグルの支援を得て成し遂げられた。ウイグルは東突厥を滅ぼしてモンゴルを制圧し、安史の乱後は唐に圧迫を加えた。また中央アジアも支配下におさめて、ソグド人を通しての商業利益も確保した。さらにソグド文字をもとにウイグル文字をつくったが、これはモンゴル文字、I 文字へと連なるものであった。しかし9世紀半ば、この強大なウイグル帝国は天災による動揺ののち、II に滅ぼされた。ここからトルコ系遊牧民の西方南方への大規模な移動が始まる。彼らは天山山脈・タリム盆地へ相次いで移住し、10世紀には中央アジアにカラハン朝を樹立する。この王朝は西隣のサーマーン朝との関わりのなかでイスラーム教を受容したが、その後イスラーム世界におけるトルコ人の活動は著しく、様々な王朝や帝国を築いた。

東方に目をやると、ウイグル崩壊後、激変期が到来した。10世紀初めに唐が滅ぶと周辺に新国家が誕生した。東北地方ではキタイ（契丹）が成立、朝鮮半島では新羅に代わって^(g)高麗が、雲南では南詔に代わって大理が成立した。華北では五代と呼ばれる5王朝が興亡したが、このうち後唐・後晋・後漢は突厥系の王

朝であった。特に後晋は建国に際してキタイの支援を受け、その代償に燕雲十六州を割譲した。このことは遊牧民世界が中国本土に大きく入り込んだことを意味し、のちにおこった宋（北宋）はこの地の奪還をはかったものの失敗して、1004年に澶淵の盟を結び、キタイに莫大な量の絹・銀を贈る約束を余儀なくされた。さらに12世紀には女真の金により北宋は滅び、南宋は Ⅲ 以北の華北全域の支配権を金に許した。

そして13世紀、中国全土が遊牧民の支配下に置かれた。つまりモンゴル帝国の出現である。いや、中国全土のみならず、ユーラシアの大半がモンゴル帝国の支配下に置かれた。こうして形成された キプチャク=ハン国（ジョチ=ウルス）、イル=ハン国（フレグ=ウルス）などは、このそれぞれだけでも帝国と呼べるほどの内実を備えていたが、その上でフビライ（クビライ）は元を建ててカアン（ハーン、大ハーン。諸ハンの上に立つモンゴル全体の君主）を称して全体をまとめた。フビライは大都（現在の北京）を首都に定め、ここへ続く大運河も建設して海路の発着点とし、遊牧民本来の陸上交通路整備のみならず海路をも大発展させた。大都（北京）の地は農耕地帯である中国本土と、遊牧・狩猟地帯であるモンゴル高原や満洲（東北地方）を結ぶ接点に当たる。元に続いた明は南京を最初の都としたが、永楽帝が北京へ遷都した。次の満洲人の清も北京を都とした。かつて長安・洛陽・開封などを都とした時代の中国にとって北京は、はるか北方の辺境の地であったが、元代の中国は、中国本土にモンゴル高原・東北地方をあわせた領域を支配する国に変貌したのである。現在の中華人民共和国も基本的にその延長線上にある。そのことを思うとモンゴル帝国が中国史上に及ぼした影響の大きさがわかる。

問 1 上の文の内容について述べた次の X・Y・Z の文章の正誤について正しい組合せを、下の①～⑥から一つ選べ。 31

X：トルコ系遊牧国家である突厥は、南ロシアに至るユーラシア草原一帯を支配した。

Y：中国史上の諸王朝はすべて、漢民族が異民族を従属させる体制を樹立した。

Z：唐以降の中国諸王朝はいずれも北京を都とした。

- | | | | |
|---|-------|-------|-------|
| ① | X — 正 | Y — 正 | Z — 正 |
| ② | X — 正 | Y — 正 | Z — 誤 |
| ③ | X — 正 | Y — 誤 | Z — 誤 |
| ④ | X — 誤 | Y — 正 | Z — 正 |
| ⑤ | X — 誤 | Y — 誤 | Z — 正 |
| ⑥ | X — 誤 | Y — 誤 | Z — 誤 |

問 2 文章中の空欄部 I ～ Ⅲ に入る語句として正しい組合せを、次の①～⑥から一つ選べ。 32

- | | | | |
|---|--------|----------|--------|
| ① | I — 西夏 | Ⅱ — スキタイ | Ⅲ — 長江 |
| ② | I — 満洲 | Ⅱ — キルギス | Ⅲ — 淮河 |
| ③ | I — 西夏 | Ⅱ — ウズベク | Ⅲ — 黄河 |
| ④ | I — 満洲 | Ⅱ — スキタイ | Ⅲ — 長江 |
| ⑤ | I — 西夏 | Ⅱ — キルギス | Ⅲ — 淮河 |
| ⑥ | I — 満洲 | Ⅱ — ウズベク | Ⅲ — 黄河 |

問3 下線部④に関して、正しい文章を、次の①～④から一つ選べ。

33

- ① 雲崗や竜門の石窟が造営された。
- ② 司馬遷が『史記』を著した。
- ③ 黄巾の乱が起こった。
- ④ 諸子百家と呼ばれる思想家たちが出現した。

問 4 下線部①の時代に設立された、仏教研究機関である僧院の名（Ⅰ）と、その地図上の位置（Ⅱ）について正しい組合せを、次の①～⑥から一つ選べ。

34

- | | | |
|---|------------|-------|
| ① | Ⅰ — アジャンター | Ⅱ — あ |
| ② | Ⅰ — アジャンター | Ⅱ — い |
| ③ | Ⅰ — ナーランダー | Ⅱ — あ |
| ④ | Ⅰ — ナーランダー | Ⅱ — い |
| ⑤ | Ⅰ — ハラッパー | Ⅱ — あ |
| ⑥ | Ⅰ — ハラッパー | Ⅱ — い |



グプタ朝時代のインド

問 5 下線部㉓はイランを中心とする王朝であった。これに関連して、イランの王朝（王国）について述べたものとして正しい文章を、次の①～④から一つ選べ。

35

- ① アケメネス朝はアッシリアを滅ぼした。
- ② プトレマイオス朝はギリシア風都市を各地に建設した。
- ③ パルティアはメソポタミアに勢力を拡大させた。
- ④ ササン朝はマニ教を国教とした。

問 6 下線部㉔に関連して、古代オリエント世界において交易活動を活発におこなったアラム人が拠点とした都市として正しいものを、次の①～④から一つ選べ。

36

- ① シドン ② ダマスクス ③ カルタゴ ④ バビロン

問7 下線部㉔における出来事を時系列に沿って古いものから並べたとき、正しい組合せを次の①～⑥から一つ選べ。

37

- ① ハギア=ソフィア聖堂の建立 → 聖像禁止令の発布 → プロノイア制の開始
- ② ハギア=ソフィア聖堂の建立 → プロノイア制の開始 → 聖像禁止令の発布
- ③ プロノイア制の開始 → ハギア=ソフィア聖堂の建立 → 聖像禁止令の発布
- ④ プロノイア制の開始 → 聖像禁止令の発布 → ハギア=ソフィア聖堂の建立
- ⑤ 聖像禁止令の発布 → ハギア=ソフィア聖堂の建立 → プロノイア制の開始
- ⑥ 聖像禁止令の発布 → プロノイア制の開始 → ハギア=ソフィア聖堂の建立

問 8 下線部①について述べた次の X・Y・Z の文章の正誤について正しい組合せを、下の①～⑥から一つ選べ。 38

X：支配下の諸民族に対し、都護府の監督のもとで自治権を認める政策がおこなわれた。

Y：民衆の教化のために、六論と呼ばれる 6 カ条の教訓が定められた。

Z：ゾロアスター教が伝えられ、景教と呼ばれた。

- | | | | |
|---|-------|-------|-------|
| ① | X — 正 | Y — 正 | Z — 正 |
| ② | X — 正 | Y — 正 | Z — 誤 |
| ③ | X — 正 | Y — 誤 | Z — 誤 |
| ④ | X — 誤 | Y — 正 | Z — 正 |
| ⑤ | X — 誤 | Y — 誤 | Z — 正 |
| ⑥ | X — 誤 | Y — 誤 | Z — 誤 |

問 9 下線部⑧について述べた次の文章中の X と Y の正誤について正しい組合せを、下の①～④から一つ選べ。 39

【高麗では、独自の技法を用いた〔X：青磁〕が作製された。また印刷技術が発達し、仏教経典を集成した〔Y：五経正義〕が刊行された。】

- | | | | | | |
|---|-------|-------|---|-------|-------|
| ① | X — 正 | Y — 正 | ② | X — 正 | Y — 誤 |
| ③ | X — 誤 | Y — 正 | ④ | X — 誤 | Y — 誤 |

問10 下線部⑨に関して、正しい文章を、次の①～⑥から一つ選べ。

40

- ① キプチャク=ハン国（ジョチ=ウルス）はチャガタイによって建国された。
- ② キプチャク=ハン国（ジョチ=ウルス）の支配領域はイランが中心であった。
- ③ イル=ハン国（フレグ=ウルス）のガザン=ハンはキリスト教を国教とした。
- ④ イル=ハン国（フレグ=ウルス）では『世界史序説』が刊行された。
- ⑤ 元では銀の流通が普及したほか、交鈔と呼ばれる紙幣が発行された。
- ⑥ 元では、かつての南宋の治下にあった人々が重用された。

第5問 国際秩序に関して述べた次の文章をよく読み、下の問い（問1～10）の答えを解答欄にマークせよ。

近年、論説誌上などで「ヤルタ体制の再来」というような表現を目にすることが多くなった。ヤルタ体制というのは、第二次世界大戦末期にアメリカ大統領 I ・イギリス首相 II ・ソ連共産党書記長 III の3首脳が a ヤルタで会談を開いて定めた、第二次世界大戦後の国際秩序を指す。それは東部ドイツをソ連が、西部ドイツを米・英・仏3国が管理すること、つまり東部は共産主義（社会主義）圏、西部は資本主義圏とすることを決め、戦後の b 東西冷戦を象徴する状況をつくりあげた。こうして「ヤルタ」という語句は「冷戦」の代名詞ともなったのであるが、この状況を米・英・ソの3国で決めたということが重要である。そして現在それが「再来」している、ということの意味は何かというと、現在のロシア・中国・アメリカの3国が、自国の都合で世界の秩序を決めようとしている、ということの例えである。本来ならば、国際平和機構である国際連合を土台とする国際法秩序が維持されるべきところ、それが崩れつつあるとの危機感がそこには表れている。国際平和機構の歴史と問題点を以下に記す。

史上初の国際平和機構は c 第一次世界大戦後に誕生した国際連盟であるが、その成立には d アメリカ大統領ウィルソンが表明した「十四カ条」が基本原則を提供した。「十四カ条」の要点として次の4点について考察してみる。1. 秘密外交の廃止、2. 関税障壁の廃止および軍備縮小、3. 民族自決、4. 国際平和機構の設立の4点である。まず1にかかわる秘密外交の典型的な例として中東におけるイギリスの矛盾外交が挙げられる。これにより今日ますます深刻化しつつあるパレスチナ問題を生み出すことになった。「十四カ条」は、将来に禍根を残す危険性を排除しようとしたのである。次に2について、第一次世界大戦は帝国主義列強による世界分割競争の延長線上に起こったが、それは軍備増強により植民地を拡大し、本国と植民地を結んで排他的経済圏を形成する動きであった。力による侵略を極力抑え、経済的利益獲得の機会をより平等にすることで、世界大戦という災厄を防ごうとしたのである。3については、植民地支配に苦しむ諸民族、あるいは e 国家の内部にあって様々な抑圧を受けていた諸民族に、自身の国家を

形成する自由を尊重しようとの提案であった。これは大戦後のヨーロッパ東部において8カ国の新独立国家が誕生したことに成果がうかがえたが、^(f)その他の地域における民族の自決権は^{かえり}顧みられなかった。4については国際連盟の誕生という大きな成果をもたらしたことが特筆されるべきであるが、この機構は種々の問題点あるいは限界のために^(g)第二次世界大戦を防止することができなかった。

第二次世界大戦は連合国が全体主義勢力を打倒して終結したが、その連合国 United Nations がその名称をそのまま用いて戦後の国際平和機構を形成した。これが国際連合と訳された。この新機構は国際連盟の反省の上に立って、多くの新機軸を打ち立てた。まず総会における議決を全会一致から多数決とした。全会一致では議決が極端に難しかったからである。そして国際連合の最大の特徴である安全保障理事会（安保理）が創設された。これは常任理事国と非常任理事国からなり、前者は米・英・仏・ソ（1991年以降はロシア）・中（当初は中華民国で1971年に中華人民共和国へ移行した）の5カ国からなり、後者は2年任期で選出される6カ国（^(h)1965年からは10カ国）の非常任理事国からなる。この理事会には総会にも優越する最大の権限が与えられ、国連で唯一、法的拘束力が備えられた。これは平和に対する脅威の防止および除去、侵略行為の鎮圧のための迅速な決定がなされるようにとの配慮であった。しかしながら安全保障理事会は当初の期待通りの機能をはたしたとはいえない。その第一の要因は、常任理事国である5カ国に拒否権が認められていることである。これは第二次世界大戦終結時点における5大国の同意を原則としたということであり、当初は妥当な措置かと思われたが、その後はとりわけアメリカとソ連の拒否権発動の連発で安保理の機能が阻害され続けた。やがて国連は、安保理決議を要しない活動を頻繁におこなうことになった。それが平和維持活動（Peacekeeping Operations. PKO）であり、そのために派遣される各国部隊軍が平和維持軍（Peacekeeping Force. PKF）である。特に⁽ⁱ⁾冷戦の終結後に各地で起こった地域紛争には急激にその機会が増加した。いずれにせよ深い問題を抱えた安保理のありかたをめぐっては以前からしばしば改正案が提出されているが、常任5カ国は承認せず、現在までそのままとなっている。特に近年、常任理事国であるロシアがウクライナへ侵攻するという事態により、問題はいっそう深刻化した。はじめに述べたように現在は「ヤル

タ体制の再来」という様相を呈しているが、それが常任理事国3国の行動によって引き起こされているところに大きな矛盾がある。「十四カ条」のなかの「関税障壁の廃止および軍備縮小」が、いま現在の喫緊の課題になっている。

問1 文章中の空欄部

I

 ～

III

 に入る人名として正しい組合せを、次の①～⑥から一つ選べ。

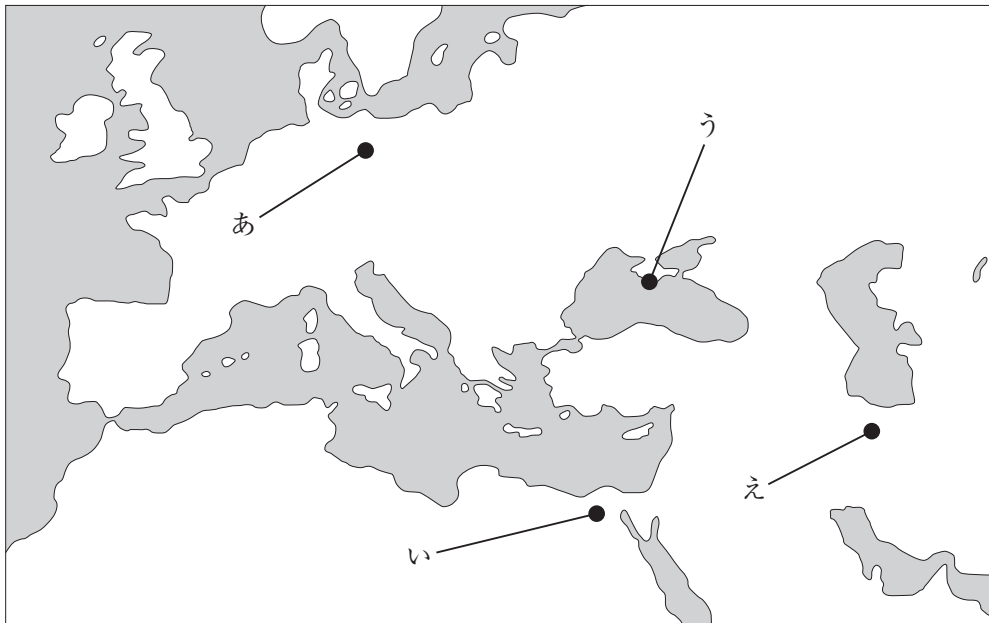
41

- | | |
|--------------------------------------|------------|
| ① I — トルーマン
III — フルシチョフ | II — チャーチル |
| ② I — トルーマン
III — スターリン | II — アトリー |
| ③ I — トルーマン
III — トロツキー | II — チャーチル |
| ④ I — フランクリン＝ローズヴェルト
III — フルシチョフ | II — アトリー |
| ⑤ I — フランクリン＝ローズヴェルト
III — スターリン | II — チャーチル |
| ⑥ I — フランクリン＝ローズヴェルト
III — トロツキー | II — アトリー |

問 2 下線部④の地図上の位置として正しいものを，次の①～④から一つ選べ。

42

- ① あ ② い ③ う ④ え



第二次世界大戦期の西ユーラシアおよび北アフリカ

問 3 下線部⑥に関して，正しい文章を，次の①～④から一つ選べ。

43

- ① 共産主義（社会主義）勢力に対抗して西ヨーロッパ連合条約が締結された。
② ソ連は東南アジア条約機構（SEATO）の設立を指導した。
③ 核戦争勃発の危機となったキューバ危機の翌年，中距離核戦力全廃条約が成立した。
④ 西ドイツ首相ブランドの東方外交により，1989年に冷戦終結が宣言された。

問 4 下線部㉔のヨーロッパにおける出来事を時系列に沿って古いものから並べたとき、正しい組合せを次の①～⑥から一つ選べ。 44

- ① ムッソリーニの「ローマ進軍」 → マクドナルド挙国一致内閣の成立
→ ドイツの国際連盟加盟
- ② ムッソリーニの「ローマ進軍」 → ドイツの国際連盟加盟 → マクドナルド挙国一致内閣の成立
- ③ ドイツの国際連盟加盟 → ムッソリーニの「ローマ進軍」 → マクドナルド挙国一致内閣の成立
- ④ ドイツの国際連盟加盟 → マクドナルド挙国一致内閣の成立 → ムッソリーニの「ローマ進軍」
- ⑤ マクドナルド挙国一致内閣の成立 → ドイツの国際連盟加盟 → ムッソリーニの「ローマ進軍」
- ⑥ マクドナルド挙国一致内閣の成立 → ムッソリーニの「ローマ進軍」
→ ドイツの国際連盟加盟

問 5 下線部④は、ロシア革命を指導したレーニンの行動に触発されたものであった。レーニンの行動について述べた次の文章中の X・Y・Z の正誤について正しい組合せを、下の①～⑥から一つ選べ。

45

【第一次世界大戦中の 1917 年, [X : 二月 (三月) 革命] で社会主義政権を樹立したレーニンは, [Y : 四月テーゼ] を発表し, 無併合・無賠償・民族自決の原則による講和を呼びかけた。ウィルソンの「十四カ条」はこれに対抗して発せられたものであった。その後レーニンは [Z : コミンフォルム] を設けて, 社会主義革命の世界への拡大を目指した。】

- ① X — 正 Y — 正 Z — 正
- ② X — 正 Y — 正 Z — 誤
- ③ X — 正 Y — 誤 Z — 誤
- ④ X — 誤 Y — 正 Z — 正
- ⑤ X — 誤 Y — 誤 Z — 正
- ⑥ X — 誤 Y — 誤 Z — 誤

問 6 下線部⑤に相当するポーランド人とマジャール人について述べた次の X と Y の文章の正誤について正しい組合せを、下の①～④から一つ選べ。

46

X : ウィーン体制下で実質上ロシアの支配下に置かれたポーランド人はしばしば反乱を起こし, アレクサンドル 2 世により独立を認められた。

Y : オーストリアの支配下で民族運動を展開したマジャール人は, のちにオーストリア=ハンガリー帝国を構成することになった。

- ① X — 正 Y — 正 ② X — 正 Y — 誤
- ③ X — 誤 Y — 正 ④ X — 誤 Y — 誤

問7 下線部①に関連して、第一次世界大戦後のアジア諸国について述べた次のX・Y・Zの文章の正誤について正しい組合せを、下の①～⑥から一つ選べ。

47

X：日本の二十一カ条要求の存続に反発した中国民衆は三・一独立運動を起こした。

Y：スカルノはオランダからの独立を目指しインドシナ共産党を結成した。

Z：アフガニスタンはイギリスから完全に独立をはたした。

- ① X－正 Y－正 Z－正
- ② X－正 Y－正 Z－誤
- ③ X－正 Y－誤 Z－誤
- ④ X－誤 Y－正 Z－正
- ⑤ X－誤 Y－誤 Z－正
- ⑥ X－誤 Y－誤 Z－誤

問8 下線部②の前後の諸状況について述べたものとして正しい文章を、次の①～④から一つ選べ。

48

- ① ミュンヘン会談の結果、ドイツはラインラントへの進駐を実現した。
- ② フランス南部に成立したヴィシー政府はドイツへのレジスタンスを続けた。
- ③ 日本は真珠湾を攻撃してアメリカに宣戦し、同時に中国と交戦状態に入った。
- ④ アメリカは参戦する前にイギリスやソ連への支援を始めていた。

問9 下線部⑩に関連して、非常任理事国の数が増加したことの背景には、1950～60年代に多くの国が独立をはたし、国際連合への加盟国が急増したことがある。諸国の独立について述べた次のXとYの文章の正誤について正しい組合せを、下の①～④から一つ選べ。 49

X：ンクルマ（エンクルマ）の指導でガーナが独立した1960年は「アフリカの年」と呼ばれた。

Y：イギリス領であったマレー半島はシンガポールなどとともにマレーシアを構成したが、のちシンガポールが分離独立した。

- | | | | |
|---------|-------|---------|-------|
| ① X — 正 | Y — 正 | ② X — 正 | Y — 誤 |
| ③ X — 誤 | Y — 正 | ④ X — 誤 | Y — 誤 |

問10 下線部⑪の例としてかつてユーゴスラヴィアを形成していた地域の内戦が挙げられる。ユーゴスラヴィアの歴史について述べたものとして、誤ったものを、次の①～④から一つ選べ。 50

- ① 第一次世界大戦後に国家が形成された。
- ② 第二次世界大戦後、社会主義国でありながらソ連に反発して独自路線をとった。
- ③ アジア＝アフリカ会議が開かれ、「平和十原則」が採択された。
- ④ 冷戦終結後、クロアチアやボスニア＝ヘルツェゴヴィナが独立した。

日本史

第1問 日本における，絵画の歴史に関する文章A～Cを読み，下の問い（問1～9）の答えを解答欄に記入せよ。

A 弥生時代には，青銅器・鉄器が使用されるようになった。青銅器のうち，銅鐸には絵画が描かれたものもあり，そうした絵画からは^a弥生時代の生活・社会のようすがうかがえる。

飛鳥文化期には高句麗の僧曇徴が彩色・紙・墨の技法を伝えたとされており，中世以降に比して^b数は多くないものの，古代の文化を代表するいくつかの絵画が知られている。

院政期には，命蓮が鉢を飛ばした話などを描いた『ア』など，いくつかの絵巻物が制作された。

問1 下線部^aについて述べた文章として誤っているものを，次の①～④のうちから一つ選べ。51

- ① 竪穴住居の壁に，カマドが設けられるようになった。
- ② 大人と下戸など，身分差がみられるようになった。
- ③ 防御機能をもった，環濠集落や高地性集落が営まれた。
- ④ 山陰地方において，四隅突出型墳丘墓が築造された。

問2 下線部①に関連して、古代の文化を代表する絵画に関わる出来事に関して述べた次の文章Ⅰ～Ⅲについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 52

Ⅰ：高野山に伝わる、阿弥陀聖衆来迎図が制作された。

Ⅱ：内部に壁画をもつ、高松塚古墳が築造された。

Ⅲ：金剛界・胎蔵界の2幅で構成される、神護寺両界曼荼羅が制作された。

① Ⅰ－Ⅱ－Ⅲ ② Ⅰ－Ⅲ－Ⅱ

③ Ⅱ－Ⅰ－Ⅲ ④ Ⅱ－Ⅲ－Ⅰ

⑤ Ⅲ－Ⅰ－Ⅱ ⑥ Ⅲ－Ⅱ－Ⅰ

問3 アに入る語句として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

53

① 山王霊驗記絵巻 ② 粉河寺縁起絵巻

③ 信貴山縁起絵巻 ④ 石山寺縁起絵巻

B 鎌倉文化期には、個人の肖像を対象とした写実的な似絵が描かれ、イらの名手が出た。また、^㉔禅宗の僧が師僧の肖像画を崇拝する風習も、鎌倉時代の中頃に中国から伝わった。

室町時代には、禅の精神を具体化した水墨画が禅宗の画僧によってさかんに描かれるようになり、ウは『瓢鮎図』、雪舟は『秋冬山水図』などの作品を残した。応仁の乱後には、エが土佐派の基礎を固め、狩野正信・元信父子が狩野派をおこした。

問 4 イ に入る人名として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

54

- ① 藤原通憲 ② 藤原信頼 ③ 藤原頼長 ④ 藤原隆信

問 5 下線部㉔に関連して、中世の禅僧に関して述べた次の文章 X・Y と、それに該当する人名 a～d との組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

55

X：足利尊氏の厚い帰依を受け、天龍寺の建立を尊氏らに勧めた。

Y：肥後の菊池氏や薩摩の島津氏に招かれ、儒学の講義を行った。

a：蘭溪道隆 b：夢窓疎石

c：桂庵玄樹 d：藤原惺窩

- ① X－a Y－c ② X－a Y－d
③ X－b Y－c ④ X－b Y－d

問 6 ウ・エ に入る人名の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

56

- ① ウ－如拙 エ－土佐光信
② ウ－如拙 エ－土佐光起
③ ウ－周文 エ－土佐光信
④ ウ－周文 エ－土佐光起

C 城郭建築に象徴される桃山文化の頃には、『**オ**』の作者として知られる狩野永徳らによって障壁画が描かれた。寛永文化期には、土佐派の画法をもとに、『**カ**』が装飾画に新様式を生み出し、『風神雷神図屏風』などの作品を残した。

④ 江戸時代中期以降には、浮世絵版画が刊行されるようになったこと、蘭学の隆盛を背景に西洋画が広がったことなどから、さまざまな絵画が描かれた。

明治時代になると、フェノロサや岡倉天心らの影響によって伝統美術が保護される一方、フランスで学んだ西洋画家の黒田清輝らが**キ**を結成するなど、西洋美術もさかんになった。

問7 **オ**・**カ**に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。**57**

- ① **オ** — 智積院襖絵 **カ** — 尾形光琳
- ② **オ** — 智積院襖絵 **カ** — 俵屋宗達
- ③ **オ** — 唐獅子図屏風 **カ** — 尾形光琳
- ④ **オ** — 唐獅子図屏風 **カ** — 俵屋宗達

問8 下線部④について述べた文章として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。**58**

- ① 円山派から出た江戸の谷文晁が四条派を開き、日本画壇の有力な流れをつくった。
- ② 喜多川歌麿や東洲斎写楽らは、大首絵の手法を駆使した作品を描いた。
- ③ 『十便十宜図』の作者として知られる池大雅や与謝蕪村が、文人画の画風を大成した。
- ④ 司馬江漢は江戸で銅版画をはじめ、亜欧堂田善は油絵などを描いた。

問 9

 に入る語句として正しいものを，次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 尚齒会 ② 新人会 ③ 黎明会 ④ 白馬会

第2問 原始・古代の東日本に関する文章A，古代の宮都に関する文章Bを読み、
下の問い（問1～8）の答えを解答欄に記入せよ。なお、史料は一部省略したり、
書き改めたりしたところもある。

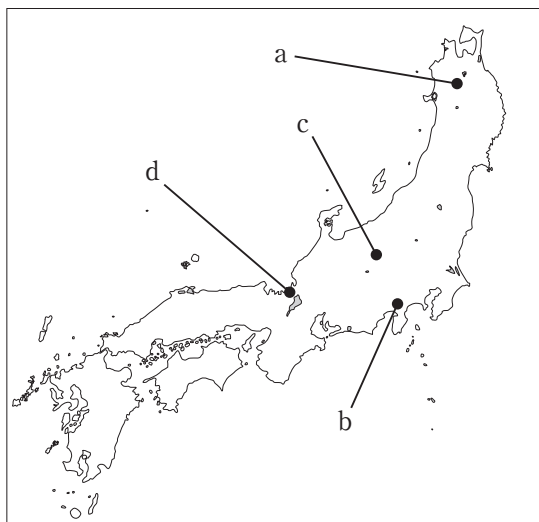
A 縄文時代の人口は東日本に集中しており、^a東日本で多くの遺跡が確認されて
いる。しかし、弥生時代の小国は、邪馬台国の所在地の有力候補が^b近畿や九州
であることから知られるように、西日本に集中していたと考えられている。

一方で、群馬県や栃木県にあたる ア には、群馬県の太田天神山古墳を
はじめ、大型の古墳が築造された。ア には有力豪族が存在していたもの
の、イ 出土の鉄剣銘に「獲加多支鹵大王」が確認できることなどから、
東国はヤマト政権と深い関係にあったとされている。

古墳時代以降の政治拠点は近畿地方にあったが、^c東日本は中央政府との関係
をもち続け、中央政府を動揺させることもあった。

問 1 下線部④に関連して、次の地図上に示した縄文時代に関わる遺跡・地名（a～d）について述べた文章として正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

60



- ① a は、環状列石で知られる大湯遺跡の所在地を指している。
- ② b は、交易の対象とされた黒曜石の原産地の一つである和田峠を指している。
- ③ c は、モースによって発掘調査が行われた大森貝塚の所在地を指している。
- ④ d は、国内最大級の貝塚とされている、加曽利貝塚の所在地を指している。

問 2 下線部⑥に関連して、近年、3世紀前半期の大型建物跡が発見され、邪馬台国との関係において注目されている遺跡の名称として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

61

- ① 唐古・鍵遺跡 ② 纏向遺跡
- ③ 飛鳥池遺跡 ④ 登呂遺跡

問 3 ア ・ イ に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 62

- ① アー毛野 イー稲荷山古墳
- ② アー毛野 イー江田船山古墳
- ③ アー吉備 イー稲荷山古墳
- ④ アー吉備 イー江田船山古墳

問 4 下線部㉔に関して述べた次の文章Ⅰ～Ⅲについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 63

Ⅰ：平将門が東国の大半を占領し、新皇と自称するようになった。

Ⅱ：九州沿岸を守る防人に、東国の兵士があてられるようになった。

Ⅲ：源頼信が東国の戦乱を平定し、源氏の東国進出のきっかけをつくった。

- ① ⅠーⅡーⅢ ② ⅠーⅢーⅡ
- ③ ⅡーⅠーⅢ ④ ⅡーⅢーⅠ
- ⑤ ⅢーⅠーⅡ ⑥ ⅢーⅡーⅠ

B 694 年，持統天皇は，最初の本格的な都城である^㉔藤原京に遷都した。藤原宮の周囲には を敷いた京が設けられ，京域内には住宅・市・寺院などが配置された。藤原京は，それまでみられた一代ごとの大王宮と異なり，持統・ ・元明の三代の天皇の都となった。

702 年に派遣された^㉔遣唐使が 704 年に帰国して，唐の都長安の実態を伝えると，新たな都の造営が計画された。その結果，中国の古典を参考に造営されたと考えられる藤原京が，宮城を中央に配置していたのに対し，710 年に遷都された平城京は，長安と同様に，北部中央に宮城を配置した都城となった。

桓武天皇は長岡京遷都を経て，794 年，平安京に再遷都した。平安京への遷都から，源頼朝が鎌倉に幕府を開くまでの約 400 年間は，^㉔平安時代とよばれる。

問 5 下線部^㉔に関連して，藤原京に都がおかれていた時代に実施された政策として正しいものを，次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 八色の姓の制定 ② 大宝律令の制定
- ③ 淳足柵の設置 ④ 多賀城の設置

問 6 ・ に入る語句の組合せとして正しいものを，次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① ウ 一条里制 エ 天武
- ② ウ 一条里制 エ 文武
- ③ ウ 一条坊制 エ 天武
- ④ ウ 一条坊制 エ 文武

問7 下線部㉔に関連して、遣唐使に関する次の史料から読みとれることに関して述べた文章として正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

66

(⁷³⁹)十一月辛卯、^{へぐりのあそんひろなり}平群朝臣広成朝を拝す。初め広成、(⁷³³)天平五年、大使多治比真人広成に^{したが}随ひて入唐す。⁽⁷³⁴⁾六年十月、事畢りて却歸とき、四船同じく蘇州より発して海に入る。悪風忽ち^{たちま}起り、彼此相失ふ。広成の船一百一十五人、^{こんろん}崑崙国(注1)に漂着す。賊兵有り、来り囲みて遂に^{こうしつ}拘執せらる。船人^{あるい}或は殺され、或は逃散す。自余の九十余人、^{じょう}瘴(注2)に著きて死亡す。広成等四人、^{わずか}僅に死を免れ、^{まみ}崑崙王に見ゆるを得たり。仍て升糧を給ひ、^{より}悪処に安置せらる。⁽⁷³⁵⁾七年に至り、唐国欽州(注3)の^{じゅうく}熟崑崙有りて彼に到る。便りに^{ぬす}偷み載せられ(注4)、出で来て既に唐国へ帰る。本朝の学生阿倍仲満(注5)に^あ逢ひ、^{すなわ}便ち奏して入朝することを得、渤海の路を取りて帰朝せむことを請ふ。天子(注6)これを許し、^{せんろう}船糧を給ひて発遣せしむ。⁽⁷³⁸⁾十年三月、登州(注7)より海に入る。五月、渤海の^{ざかい}界に到るに、^{たまたまそ}適其の王大欽茂、^{だいきんも}使を^{つかわ}差して我が朝に^{へい}聘せんと欲するに^あ遇ひ、^{すなわちとき}即時同じく発す。渡海するに及びて、渤海の一船、浪に^{しやうとく}遇ひて傾覆す。大使胥要德等卅人没死せり。広成等遺れる衆を^{のこ}卒る、^{ひき}出羽国に^{とうちやく}到著す。

(『続日本紀』)

(注1) 崑崙国：『旧唐書』によれば、インドシナ半島東南部の林邑の南に所在。

(注2) 瘴：熱病の一種。

(注3) 欽州：現在の中国広西省欽州市。

(注4) 偷み載せられ：ひそかに舟に載せられて。

(注5) 阿倍仲満：阿倍仲麻呂。

(注6) 天子：玄宗。

(注7) 登州：現在の山東省蓬萊市付近。

- ① 遣唐使船は、東南アジアにまで漂流することもあった。
- ② 「平群朝臣広成」は、「阿倍仲満」とともに帰国した。
- ③ 「平群朝臣広成」は、唐を出発したあと、10年以上たって帰国した。
- ④ 「平群朝臣広成」は、崑崙国への漂着後、唐を経ずに直接日本に帰国した。

問8 下線部①に関連して、平安時代の政治や社会に関して述べた文章として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 67

- ① 陽成天皇の譲位を受けて即位した清和天皇のもとで、藤原良房が摂政となった。
- ② 藤原頼通は、後一条・後朱雀・後冷泉天皇の時代に、摂政・関白を務めた。
- ③ 受領が勤務する国衙の重要性が高まり、郡家の役割が衰えた。
- ④ 成功・重任など、売位・売官が行われるようになった。

第3問 唐物に関する文章A，御成敗式目に関する文章Bを読み，下の問い（問1～8）の答えを解答欄に記入せよ。なお，史料は一部省略したり，書き改めたりしたところもある。

A 平安時代に中国との正式な国交が途絶えたあとも，^㉑ 中国大陆や朝鮮半島から商船が博多などに来航し，書籍や陶磁器などがもたらされた。これらは唐物と総称され，貴族らに珍重された。平清盛の父 ア は，鳥羽上皇領の肥前国神埼荘の管理を通じて日宋貿易に関わり，清盛は大輪田泊を修築して宋商人の畿内への招来に努めた。

鎌倉時代末期から南北朝時代の初期にかけて成立したと考えられている兼好法師の『 イ 』には，「唐の物は，^{から}薬の外は，^{ほか}みななくとも事欠くまじ。
^{ふみ}^㉒書どもは，この国に多く広まりぬれば，書きも写してん。^{もろこしふね}唐土舟の，たやすからぬ道に，無用の物どものみ取り積みて，^{ところせま}所狭くもて来る，いと愚かなり」と記されている。

^㉓ 連歌・能・茶の湯・生花などの諸芸能に奇才を発揮した佐々木導誉ら，南北朝の動乱期の新興武士であるバサラ大名なども，唐物を好んだ。

問1 下線部^㉑に関連して，中世における中国大陆・朝鮮半島の動向や，日本との関係に関して述べた文章として正しいものを，次の①～④のうちから一つ選べ。

68

- ① 14世紀には，朱元璋が元の支配を排して，漢民族の王朝である明を建国し，日本に倭寇の禁圧を求めた。
- ② 15世紀には，倭寇を撃退して名声をあげた李舜臣が，高麗を倒して朝鮮を建国し，日本に通航を求めた。
- ③ 南北朝の動乱期には，中国人密貿易商人の王直らが日本の銀と中国の生糸との交易を行う一方，海賊活動を展開した。
- ④ 戦国時代には，対馬・壱岐・肥前松浦地方などの住民で構成される倭寇が中国大陆や朝鮮半島で活発に活動するようになった。

問2

ア

・

イ

に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

69

- ① アー平忠盛 イー方丈記
- ② アー平忠盛 イー徒然草
- ③ アー平正盛 イー方丈記
- ④ アー平正盛 イー徒然草

問3 下線部①に関連して、多くの漢籍が所蔵されていたこと、高度な儒学・易学の教育が行われたことで知られる足利学校を、15世紀に再興した人物の名として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

70

- ① 上杉禅秀 ② 上杉治憲 ③ 上杉憲忠 ④ 上杉憲実

問4 下線部③に関して述べた次の文章X・Yと、それに該当する語句a～dとの組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

71

X：『菟玖波集』を撰した二条良基がまとめた連歌の規則書で、1372年に成立したと考えられている。

Y：能楽を大成した観阿弥・世阿弥が所属していた観世座とともに、興福寺を本所とする大和猿楽四座に数えられた。

a：『応安新式』 b：『新加制式』
c：金春座 d：竹本座

- ① X — a Y — c ② X — a Y — d
- ③ X — b Y — c ④ X — b Y — d

B 1232年、鎌倉幕府の3代執権北条泰時によって、最初の武家法とされる御成敗式目が制定された。著名な条文として、守護の職務について定めた「諸国守護人奉行の事 右、右大^{うだいしょうけ}将^{おんとき}家の御時定め置かるる所は、ウ・謀叛・殺害人……」、年紀法について定めた「^{とうちぎょう}当知行の後、エヶ年を過ぐれば、大將家の例に任せて理非を論ぜず改替^{かいたい}に能はず」などがあげられる。1297年に^④9代執権北条貞時によって出された永仁の徳政令では、「地頭御家人買得の地」においては、御成敗式目である「本条」を守り、「エ箇年を過ぐるは、本主取り返すに及ばず」とされている。

^⑤足利氏によって開かれた室町幕府も、御成敗式目を基本法とした。また、戦国大名の^⑥分国法のなかには御成敗式目を参考にしたと考えられるものもあり、江戸時代の寺子屋では教科書として利用されるなど、御成敗式目は後世に大きな影響を与えた。

問5 ウ・エに入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。72

- | | |
|----------|--------------------|
| ① ウー使節遵行 | エー ^{二十} 廿 |
| ② ウー使節遵行 | エー ^{三十} 卅 |
| ③ ウー大番催促 | エー ^{二十} 廿 |
| ④ ウー大番催促 | エー ^{三十} 卅 |

問6 下線部④に関連して、北条貞時の時代に起こった出来事として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。73

- | | |
|--------|----------|
| ① 宝治合戦 | ② 中先代の乱 |
| ③ 霜月騒動 | ④ 比企能員の乱 |

問7 下線部㉔に関連して、足利氏や室町幕府に関わる出来事に関して述べた次の文章Ⅰ～Ⅲについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

74

Ⅰ：将軍殺害後に土一揆が起こり、室町幕府による最初の徳政令が発布された。

Ⅱ：将軍によって、京都の室町に花の御所が建てられた。

Ⅲ：細川氏が当時の将軍を廃した、明応の政変とよばれる政変が起こった。

① Ⅰ — Ⅱ — Ⅲ ② Ⅰ — Ⅲ — Ⅱ

③ Ⅱ — Ⅰ — Ⅲ ④ Ⅱ — Ⅲ — Ⅰ

⑤ Ⅲ — Ⅰ — Ⅱ ⑥ Ⅲ — Ⅱ — Ⅰ

問8 下線部㉕に関連して、城下町山口を発展させた戦国大名が制定した分国法の名称として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

75

① 『塵芥集』 ② 『早雲寺殿廿一箇条』

③ 『六角氏式目』 ④ 『大内氏掟書』

第4問 江戸に参府した使節に関する文章 **A**，江戸時代の教育施設に関する文章 **B** を読み，下の問い（問 1 ～ 8）の答えを解答欄に記入せよ。なお，史料は一部省略したり，書き改めたりしたところもある。

A 豊臣政権のもとで断行された朝鮮出兵によって，日本は朝鮮と断交していたが，江戸幕府成立後に国交は回復し，1609 年，朝鮮と対馬の宗氏との間で ア が締結された。江戸時代を通じて 12 回に及んだ朝鮮からの使節のうち，最初の 3 回の使節は イ，4 回目以降の使節は通信使とよばれた。ただし，^a11 代将軍徳川家斉の時代の 1811 年に派遣された最後の通信使への応対は，江戸ではなく対馬で行われた。

幕藩体制下では，^b薩摩藩の実質的な支配下に置かれながら中国との朝貢貿易を継続させていた琉球王国によって，謝恩使や慶賀使が江戸に派遣された。

オランダ商館長の江戸参府も 1633 年から制度化され，^cオランダ商館医師らも随行した。

問 1 ア ・ イ に入る語句の組合せとして正しいものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 76

- | | |
|-----------|-----------|
| ① アー 癸亥約条 | イー 冊封使 |
| ② アー 癸亥約条 | イー 回答兼刷還使 |
| ③ アー 己酉約条 | イー 冊封使 |
| ④ アー 己酉約条 | イー 回答兼刷還使 |

問2 下線部④に関連して、11代将軍徳川家斉の時代に打ち出された政策に関して述べた文章として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

77

- ① 蛮書和解御用を設置し、高橋景保を中心に、洋書の翻訳にあたらせた。
- ② 目安箱を設置し、その建議にもとづいて小石川養生所を設置した。
- ③ 外国船が日本近海に接近するなか、長崎で絵踏を開始した。
- ④ 江戸湾に台場を築き、大船建造の禁止を解除した。

問3 下線部⑥に関連して、薩摩藩や琉球王国からの使節に関して述べた次の文章X・Yについて、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

78

X：19世紀の薩摩藩では、村田清風が改革に着手し、琉球王国との貿易を増やすなどの政策によって藩財政を立て直した。

Y：慶賀使は琉球国王の代替わりごとに、謝恩使は将軍の代替わりごとに、江戸に派遣された。

- | | | | |
|---------|-------|---------|-------|
| ① X — 正 | Y — 正 | ② X — 正 | Y — 誤 |
| ③ X — 誤 | Y — 正 | ④ X — 誤 | Y — 誤 |

問4 下線部③に関連して、オランダ商館医師ケンペルの『日本誌』の一部を「鎖国論」の題で訳したことや、『暦象新書』を著したことで知られる人物の名として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

79

- | | | | |
|--------|--------|---------|--------|
| ① 西川如見 | ② 志筑忠雄 | ③ 宇田川玄随 | ④ 稲村三伯 |
|--------|--------|---------|--------|

B 江戸幕府の5代将軍徳川綱吉は、湯島聖堂を建てて林鳳岡を に任じ、林家の家塾を聖堂学問所として整備したうえで林家に主宰させた。^④18世紀後半には、幕府は朱子学を正学とし、湯島聖堂の学問所で朱子学以外の講義や研究を禁じる一方、同学問所を直営の昌平坂学問所とした。

大名のもとでも、郷校や藩校といった教育施設が設立された。池田光政が17世紀後半に設立した郷校閑谷学校や、熊本藩主 が創立した藩校時習館などは、よく知られている。

学問が発達するなかで、幕藩領主が重視した儒学だけでなく、^⑤国学や蘭学の私塾なども設立された。

江戸時代中期以降には寺子屋などが各地につくられたことによって、民衆のなかにも識字層が大幅に増加し、^⑥読書をする人々が全国に広がっていった。

問5 ・ に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① ウー天文方 エー細川重賢
- ② ウー天文方 エー佐竹義和
- ③ ウー大学頭 エー細川重賢
- ④ ウー大学頭 エー佐竹義和

問6 下線部④に関連して、寛政異学の禁に際し、「寛政の三博士」とされた儒者の名として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 尾藤二洲 ② 柴野栗山 ③ 伊藤仁斎 ④ 岡田寒泉

問7 下線部㊦に関連して、本居宣長の国学書である『直毘^{なむびのみたま}霊』の一部を引用した次の史料に関して述べた下の文章X・Yについて、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

82

聖人の道(注1)は、国を治めむために作りて、かへりて国を乱すたねとなる物ぞ。すべて何わざも、大らかにして、事足ぬる事は、さて有こそよけれ(注2)。かれ大御国の古^{おおみくに}は、さるこちたき教(注3)も何もなかりしかど、下が下迄みだるゝ事なく、天下は穩^{あめのした}にをさまりて、天津日嗣^{あめつひつぎ}(注4)いや遠長^{とおなが}につたはり来^き坐^{ませ}り。

(『直毘霊』)

(注1) 聖人の道：儒教。

(注2) 有こそよけれ：そのまま自然にしておくのがよい。

(注3) こちたき教：言痛き。ここでは儒教のこと。

(注4) 天津日嗣：天皇の系統。

X：国学とともに、国を安定させるために、儒教を重視するべきとしている。

Y：儒教が日本に伝わってから、天皇が代々皇位を継承するようになったとしている。

- | | | | | | |
|---|-------|-------|---|-------|-------|
| ① | X — 正 | Y — 正 | ② | X — 正 | Y — 誤 |
| ③ | X — 誤 | Y — 正 | ④ | X — 誤 | Y — 誤 |

問 8 下線部①に関連して、多くの読者を獲得した書物の刊行や、著者に関わる出来事に関して述べた次の文章Ⅰ～Ⅲについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

83

Ⅰ：人情本の『春色梅児誉美』が刊行されたが、作者の為永春水は幕府に処罰された。

Ⅱ：洒落本の『仕懸文庫』が刊行されたが、作者の山東京伝は幕府に処罰された。

Ⅲ：浮世草子の作者である井原西鶴が著した、町人物の『日本永代蔵』が刊行された。

- | | | | |
|---|-----------|---|-----------|
| ① | Ⅰ — Ⅱ — Ⅲ | ② | Ⅰ — Ⅲ — Ⅱ |
| ③ | Ⅱ — Ⅰ — Ⅲ | ④ | Ⅱ — Ⅲ — Ⅰ |
| ⑤ | Ⅲ — Ⅰ — Ⅱ | ⑥ | Ⅲ — Ⅱ — Ⅰ |

第5問 明治期のキリスト教に関する文章A，浜口雄幸に関する文章Bを読み，下の問い（問1～9）の答えを解答欄に記入せよ。

A 1868年，^㉑五箇条の誓文公布の翌日，明治新政府は全国の民衆に向けて五榜の掲示を掲げ，キリスト教を禁止する方針を明示した。しかし，浦上教徒弾圧事件などが発生し，列国の抗議を受けたことなどから，1873年にキリスト教禁止の高札を撤廃した。

1870年代には，熊本洋学校に招かれた **ア** や， **イ** の教頭に就任したクラークらの影響によって，青年知識人の間でキリスト教の信仰が広まった。のちにキリスト教や西洋近代思想の啓蒙家として活躍するようになった人物として，第一高等中学校での教育勅語奉読式の際，天皇の署名のある ^㉒教育勅語への拝礼を拒否したために教壇を追われた内村鑑三，1920年代に ^㉓国際連盟事務局次長として活躍した新渡戸稲造らがあげられる。

渡米経験をもつ **ウ** が創設した同志社では，キリスト教精神による教育が行われた。

問1 下線部^㉑に関して述べた次の文章X・Yについて，その正誤の組合せとして正しいものを，下の①～④のうちから一つ選べ。 **84**

X：五箇条の誓文では，国家権力を太政官に集中させること，高級官吏を互選で交代させることなどの政治方針が打ち出された。

Y：儒教的道徳を説き，徒党・強訴を禁じた五榜の掲示では，旧幕府の民衆に対する政策を継承する方針が打ち出された。

- | | | | |
|---------|-------|---------|-------|
| ① X — 正 | Y — 正 | ② X — 正 | Y — 誤 |
| ③ X — 誤 | Y — 正 | ④ X — 誤 | Y — 誤 |

問 2 ア ・ イ に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 85

- ① アーフェノロサ イー札幌農学校
- ② アーフェノロサ イー駒場農学校
- ③ アージェーンズ イー札幌農学校
- ④ アージェーンズ イー駒場農学校

問 3 下線部①に関連して、明治期の教育に関して述べた次の文章Ⅰ～Ⅲについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

86

Ⅰ：森有礼のもとで、帝国大学令・師範学校令などが公布された。

Ⅱ：国民皆学教育の建設が目指されるなかで、学制が公布された。

Ⅲ：教育令が公布され、町村が小学校の設置単位とされた。

- ① Ⅰ — Ⅱ — Ⅲ ② Ⅰ — Ⅲ — Ⅱ
- ③ Ⅱ — Ⅰ — Ⅲ ④ Ⅱ — Ⅲ — Ⅰ
- ⑤ Ⅲ — Ⅰ — Ⅱ ⑥ Ⅲ — Ⅱ — Ⅰ

問 4 下線部㉔に関連して、「国際平和機関の設立」などの「十四カ条」を提唱した、第 28 代アメリカ大統領の名として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 87

- ① ハーディング ② グラント
- ③ ウィルソン ④ セオドア＝ローズヴェルト

問 5 ウ に入る人名として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

88

- ① 新島襄 ② 津田梅子 ③ 中江兆民 ④ 徳富蘇峰

B 1870 年に現在の高知県で生まれた浜口雄幸は、^④1891 年に東京帝国大学政治学科に入学し、1895 年に卒業した。大蔵省に入省した浜口は、熊本税務管理局長や東京税務監督局長などを経て、1912 年、第 3 次桂太郎内閣時に通信次官に就任した。

通信次官辞任後に 工 に入党し、1914 年には第 2 次大隈重信内閣の大蔵次官に就任した。1915 年の第 12 回衆議院議員総選挙に高知から出馬して当選し、翌年に 工 ・中正会・公友倶楽部が合同して憲政会が結成されると、その総務に就任した。

^⑤1920 年代には、加藤高明内閣の蔵相となって税制整理にあたり、第 1 次若槻礼次郎内閣の蔵相、のち内相を務めた。

1927 年には立憲民政党の結成とともに総裁に就任し、1929 年に首相として内閣を組織した。浜口内閣時には、1930 年に オ による金輸出解禁が断行されたが、世界恐慌の影響もあって、日本経済は昭和恐慌に陥った。同年にはロンドン海軍軍備制限条約が締結されたが、カ が発生し、浜口首相は右翼青年に狙撃されて重傷を負った。

問 6 下線部④の時期の政治に関して述べた次の文章 X・Y と、それに該当する語句 a～d との組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

89

X：第 1 次松方正義内閣が衆議院を解散したあと、第 2 回衆議院議員総選挙に際して、同内閣の内務大臣を中心に、選挙干渉が行われた。

Y：第 2 次伊藤博文内閣は、民党の第一党に接近し、天皇の詔勅もあって海軍軍備の拡張に成功した。

a：山県有朋 b：品川弥二郎

c：立憲改進黨 d：自由党

① X－a Y－c ② X－a Y－d

③ X－b Y－c ④ X－b Y－d

問 7

に入る語句として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

90

① 立憲帝政党 ② 立憲同志会

③ 立憲国民党 ④ 憲政本党

問 8 下線部㉔に関連して、加藤高明内閣・第 1 次若槻礼次郎内閣に関して述べた文章として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 91

- ① 加藤高明内閣時には、外相幣原喜重郎のもとで、日中関税協定が締結された。
- ② 加藤高明内閣時には、日ソ中立条約が締結され、ソ連との国交が開かれた。
- ③ 第 1 次若槻礼次郎内閣時には、蔵相片岡直温が失言し、取付け騒ぎが発生した。
- ④ 第 1 次若槻礼次郎内閣時には、柳条湖事件が発生し、首相は不拡大方針を声明した。

問 9 オ・カに入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 92

- ① オー旧平価 カー 2 個師団増設問題
- ② オー旧平価 カー 統帥権干犯問題
- ③ オー新平価 カー 2 個師団増設問題
- ④ オー新平価 カー 統帥権干犯問題

第6問 昭和期の労働運動・労働組合に関する文章A、第二次世界大戦後の経済政策に関する文章Bを読み、下の問い（問1～8）の答えを解答欄に記入せよ。

A 1930年代後半に **ア** によって日中戦争が始まると、第1次近衛文麿内閣のもとで国民精神総動員運動が展開され、総力戦を遂行するため、職場ごとに労資一体の産業報国会が組織された。

1940年には、 **イ** が開始されたあと、^a第2次近衛内閣時に大日本産業報国会が結成され、すべての労働組合が解散させられた。

第二次世界大戦後の^b日本は、ポツダム宣言にもとづいて、連合国に占領されることになった。1945年10月には、連合国軍最高司令官総司令部（GHQ／SCAP）の最高司令官マッカーサーから幣原喜重郎首相に対し、^c労働組合の結成を含む五大改革が指令された。

問1 **ア**・**イ** に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **93**

- ① **ア**－盧溝橋事件 **イ**－新体制運動
- ② **ア**－盧溝橋事件 **イ**－生産性向上運動
- ③ **ア**－平頂山事件 **イ**－新体制運動
- ④ **ア**－平頂山事件 **イ**－生産性向上運動

問2 下線部^aに関連して、第2次近衛内閣時の日本軍の軍事行動として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **94**

- ① 山東出兵 ② シベリア出兵
- ③ 真珠湾攻撃 ④ 北部仏印進駐

問 3 下線部①に関して述べた次の文章 X・Y について、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 95

X：対日占領政策決定の最高機関として、ワシントンに極東委員会が置かれた。

Y：当初の占領政策は、日本の非軍事化・民主化をおもな目的として進められた。

- | | | | |
|---------|-------|---------|-------|
| ① X — 正 | Y — 正 | ② X — 正 | Y — 誤 |
| ③ X — 誤 | Y — 正 | ④ X — 誤 | Y — 誤 |

問 4 下線部③に関連して、占領下の労働運動や労働組合に関わる出来事に関して述べた次の文章 I～Ⅲについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 96

I：2月1日を期してゼネラルストライキが計画されたが、前日に中止された。

Ⅱ：GHQの後押しで、日本労働組合総評議会（総評）が結成された。

Ⅲ：労働組合法が制定され、労働者の団結権・団体交渉権・争議権が保障された。

- | | |
|-------------|-------------|
| ① I — Ⅱ — Ⅲ | ② I — Ⅲ — Ⅱ |
| ③ Ⅱ — I — Ⅲ | ④ Ⅱ — Ⅲ — I |
| ⑤ Ⅲ — I — Ⅱ | ⑥ Ⅲ — Ⅱ — I |

B 第二次世界大戦後の1946年2月、インフレが進行するなかで、貨幣流通量を減らすために ウ が出されたが、物価上昇を抑制する効果は一時的なものにとどまった。

④ 第1次吉田茂内閣は、1946年12月、資材と資金を石炭・鉄鋼などの重要産業部門に集中させる傾斜生産方式を決定した。この政策は片山哲・芦田均両内閣も継承し、生産力の回復には一定の成果をあげたが、復興金融金庫からの融資などがインフレをさらに進行させた。

⑤ 冷戦の激化を背景に、アメリカが占領政策の転換を図るなかで、1948年12月、GHQから日本政府に経済安定九原則の実行が指令された。⑥ 翌年に来日したドッジやシャウプのもとで、こうした原則にもとづいた経済政策が実施された。

問5 ウ に入る語句として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

97

- | | |
|-----------|----------|
| ① 新貨条例 | ② 国立銀行条例 |
| ③ 金融緊急措置令 | ④ 価格等統制令 |

問6 下線部④に関連して、第1次吉田茂内閣時の出来事として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 98

- | | |
|-------------------|------------|
| ① 日本国憲法の公布・施行 | ② 警察予備隊の創設 |
| ③ サンフランシスコ講和会議の開催 | ④ 降伏文書の調印 |

問7 下線部㉔に関して述べた次の文章X・Yについて、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 99

X：トルーマン米大統領は、ソ連「封じ込め」政策の必要性をとなえた。

Y：ソ連と東ヨーロッパ7カ国との間で、共同防衛組織であるNATOが結成された。

- | | | | |
|---------|-------|---------|-------|
| ① X — 正 | Y — 正 | ② X — 正 | Y — 誤 |
| ③ X — 誤 | Y — 正 | ④ X — 誤 | Y — 誤 |

問8 下線部㉕に関して述べた次の文章X・Yと、それに該当する語句a～dとの組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 100

X：ドッジの要求に従って、単一為替レートが設定された。

Y：シャウプの勧告にもとづき、税制改革が実施された。

- | | |
|------------|------------|
| a：1ドル=308円 | b：1ドル=360円 |
| c：直接税 | d：間接税 |

- | | | | |
|---------|-------|---------|-------|
| ① X — a | Y — c | ② X — a | Y — d |
| ③ X — b | Y — c | ④ X — b | Y — d |